

# KANAGAWA ARTS PRESS

March, 2009

神奈川県総合文化芸術情報誌

神奈川芸術PRESS87号(通巻91号)2009年3月15日発行(奇数月15日発行)  
発行/神奈川県 編集/(財)神奈川芸術文化財団 ●禁無断転載・複写●

Creator's Voice 106

アートディレクター

作曲家・ピアニスト

## 浅葉克己×一柳 慧



芸術活動支援のページ 03&06

神奈川県内・公立施設  
催し物情報 04&05

特集 第15回  
神奈川国際芸術フェスティバル 07



アートディレクター

作曲家・ピアニスト

# 浅葉克己 一柳 慧

日本を代表する個性派アートディレクター、浅葉克己氏と、現代の芸術シーンを切り拓く音楽家、一柳慧氏。意外な共通項は、なんと「卓球」!! 二人がこの「卓球」を交えてコラボレートする「デザインの港—浅葉克己展」が神奈川県民ホールギャラリーで開催されます。

浅葉さんのお生まれは神奈川ですね。

浅葉：生まれも育ちも横浜・金沢文庫です。県立神奈川工業高校の図案科で学び、渋谷の桑沢デザイン研究所に進みました。高校時代は山下公園で遊んだりしていました。

お二人が直接一緒に仕事をされたのは、県立音楽堂で2004年に初演された「生田川物語」(大岡信作／一柳慧作曲 他)のチラシのデザインが初めてだったということですが。



県立音楽堂「生田川物語」の公演チラシ(浅葉克己デザイン室)

一柳：実は、私も参加していた西武セゾングループの文化事業の関連で、以前から浅葉さんのことはよく知っていました。浅葉さんが来ると、西武百貨店の人たちが慌てて机を卓球台に変えて待っていると聞いていました(笑)。

浅葉：西武の広告をいろいろやっていたからね。私はそれこそ前衛作曲家のジョン・ケージが来日した1960年代から、一柳さんの存在は知っていましたよ。でもお互いを知るようになったのは、やっぱりセゾングループの辻井喬(堤清二)さんを通じてかな。

一柳：70年代から80年代にかけて、新しい文化を牽引していたのは、セゾングループでしたからね。今回、浅葉克己展が参加する神奈川国際芸術フェスティバルでは、その辻井さんが台本を書いて私が作曲した「オペラ『愛の白夜』」の上演もあります(5月8日・10日 神奈川県民ホール)。何か不思議な縁を感じますね。

卓球がお二人を親しくさせたのですか?

浅葉：初めて対戦する機会を得たのは、一緒に仕事をしてからでしたね。

一柳：浅葉さんはそれはもうプロ級。お手合わせいただいたという感じです。オリンピック選手の福原愛さんを教えていたくらいですから。

浅葉：一柳さんが主宰する卓球クラブが渋谷で大会を行ったとき、私のクラブも乗り込んだんです。したら1位になっちゃって(苦笑)。そう、愛ちゃんも5歳の時から教えています。子ども相手に真剣勝負で勝って、泣かせちゃったんですけどね(笑)。



卓球に魅かれるのはなぜですか?

浅葉：一番の魅力は、来た球を打つというシンプルさです。言葉の壁もなく、サーブを出せば、打ち返してくる。それでコミュニケーション成立! あと、我々の箸や筆の文化に通じるところもあるんです。ペンホルダーはアジア特有のグリップですよ。

一柳：ピアニストとしていいことは、演奏会の2、3日前に卓球をすると、新陳代謝がよくなって指の回りが速くなるんですよ(笑)。みんなで同じ場所に集まって体を使って何かをする、ということは大切なことです。音楽も同じ。インターネットのゲームなどとは全く別の魅力です。

7月の「浅葉克己展」はどんな展覧会になりますか?

一柳：芸術とスポーツ、そして日常との関連を具体的に取り上げたいと思っています。卓球をやっている音を拾って電子的な音響にする仕掛けを作り、お客様が参加(演奏)できるようにしたい。知らない人同士が交流する場になるといいですね。

浅葉：横浜開港150周年の記念の年ですから、「デザインの港」というコンセプトで展覧会を作ります。黒船来航は歴史上で日本人が最も驚いたことの一つですよ。日本の近代の扉が開いたんです。なので壁面の一方は東洋、一方は西洋というような構成も考えています。書はおもしろい新作を出したいな。あとは卓球台を置いて、周りを私がデザインした一柳さんの楽譜で埋め尽くしたい。それと、書やトンパ文字を楽譜に見立てて、ぜひ一柳さんに演奏してほしいです。

一柳：受けて立ちますよ!

(聞き手・文:編集部)



浅葉克己



一柳 慧

プロフィール

浅葉克己(アートディレクター) Katsumi ASABA

1940年神奈川県横浜市生まれ。桑沢デザイン研究所、ライトバブリシティを経て、75年浅葉克己デザイン室を設立。サントリー、西武百貨店、ミサワホーム等数々の広告を手がける。日宣美特選、日本宣伝賞、東京ADC賞グランプリ、紫綬褒章など受賞多数。東京ADC委員、東京TDC理事長、AGI(国際グラフィック連盟)会員、東京造形大学・京都精華大学客員教授。中国の象形文字「トンパ文字」に造詣が深い。卓球六段。

一柳 慧(作曲家・ピアニスト) Toshi ICHIYANAGI

1933年神戸生まれ。54年からニューヨークのジュリアード音楽院に学び、作曲をジョン・ケージに師事。60年代以降、現代音楽の作曲家として国際的にも高い評価を受けつづけている。エリザベス・クーリッジ賞、尾高賞4回、フランス文化勲章、サントリー音楽賞など受賞多数。2000年4月より財団法人神奈川芸術文化財団芸術総監督。08年文化功労者。卓球歴約40年。

## デザインの港—浅葉克己展

第16回神奈川国際芸術フェスティバル  
(芸術総監督:一柳 慧)



西武百貨店「おいしい生活」ポスター(1982年)

- 会 期: 7月8日(水)~23日(木) 10:00~18:00  
最終日は16:00まで(予定)。入場は開場の30分前まで。
- 会 場: 神奈川県民ホールギャラリー
- 入場料: 一般 500円/学生・65歳以上 400円  
高校生以下無料
- お問い合わせ: 県民ホール事業課 045-633-3795  
神奈川国際芸術フェスティバル特集ホームページ  
<http://www.kanagawa-arts.or.jp/16kiaf>
- 主 催: 神奈川県民ホール  
(指定管理者: (財) 神奈川芸術文化財団)
- 共 催: 神奈川新聞社



「アウトリーチ」※という言葉をご存知ですか。近年では様々な文化施設や団体などが、学校へ出向いて生徒を対象にワークショップを行ったり、病院や福祉施設で演奏したりするアウトリーチに、盛んに取り組んでいます。また、そのようなニーズの中でアーティストを学校に派遣するNPO法人の活動も、この誌面でご紹介しました。（神奈川県芸術プレス2007年9月号）

アウトリーチといえば、まずイメージするのは「訪問型」ですが、直に文化施設の特性に触れてもらうという「来館型」のアウトリーチもあります。今回は神奈川県民ホールが行っている「来館型」アウトリーチなどについてご紹介します。普段外出しにくい方々に施設にいらしていただく工夫や、通常では体験できない施設のおもしろさを感じてもらおう活動です。

※本来は「outreach」①手を伸ばすことや伸ばした距離、②地域社会への奉仕活動、現場出張サービス、などを意味する言葉ですが、文化芸術の場面では、日頃文化や芸術に触れる機会が少なかったり、機会を作ることが難しい人々へ、アーティストや文化施設の側から鑑賞機会や触れ合いを働きかける活動のことを意味します。

### 神奈川県民ホール 「プロムナードコンサート」アウトリーチ

横浜市立上菅田特別支援学校高等部北綱島分教室は年1回の校外学習として、県民ホールのパイプオルガン音楽の鑑賞会を実施しています。県民ホールの小ホールでは「パイプオルガン・プロムナードコンサート」を毎月無料で開催していますが、前日のリハーサルをその生徒たちのために公開しています。今年は1月のプロムナードコンサートのリハーサル時に行われました。



オルガニストの池野さんと交流  
（「プロムナードコンサート」アウトリーチ）

ご存知のように、パイプオルガンは移動して演奏することができない巨大な楽器です。建造物ともいえる楽器が鳴らす音響は、空間を揺るがし、その迫力は他の楽器では代用できません。ただそれゆえ、重度の肢体不自由のある特別支援学校の生徒たちには、パイプオルガン音楽に接する機会がなかなかありませんでした。そこで、県民ホールでは何とか彼らに鑑賞機会を設けたいと願い、様々な工夫を重ねてアウトリーチを実施し始めました。この来館型のアウトリーチが始まって、平成20年（2008年）度で4回目を迎えます。

特別支援学校の担当の先生は、実施のポイントはず移動の工夫だと話します。

「県民ホールはスクールバスのために駐車場を提供してくれますし、大きな搬入用エレベーターを使用させてくれるので助かります。通常のエレベーターですと、車椅子やベッドの移動に大変な手間と時間がかかるのです」

他にも、舞台上に車椅子を並べたり、ベッドから降りることが困難な生徒はそのまま横になって鑑賞できることも安心だとも。また、体が成長するに

つれ、家庭ではこういった大掛かりな外出は困難になる面もあり、保護者の方にも大変好評なようです。

「音楽が好きな生徒も多いんですよ。校内で生演奏を聴く機会もあるのですが、やっぱり音楽ホールで聴くのは違います。彼らの表情がキラキラしたり、音楽に聴き入っている表情を見るのは本当にうれしいです。施設の立派さや新旧は関係ありません。ホールの職員さんの工夫と情熱のおかげで、貴重な機会を経験させてもらっています」

自宅で練習ができないパイプオルガンのリハーサルは、演奏家にとっても音色や演奏手順を決めていく貴重な時間。県民ホールも毎回アーティストに了解を得て実施していますが、皆さんとても協力的とのこと。この日のオルガニスト、池野裕美さんも弾く前に丁寧な言葉でどんな感じの曲か説明をして、1時間あまり熱演してくれました。

学校から遠すぎるとスクールバス移動が困難なため距離の制限があることや、舞台上の広さに限りがあるために大勢での実施は難しいことなど、改善の余地はありますが、今後この様な来館型のアウトリーチが、県下の文化施設にも広がっていくことを期待したいです。

### 神奈川県民ホール 「パイプオルガンコンサート&体験見学ツアー」

県民ホールではもうひとつ、パイプオルガンを活用したユニークな来館型アウトリーチも行なっています。横浜みなとみらいホール、フェリス学院大学、ミュゼ川崎シンフォニーホール、阪急交通社と提携して実施している「パイプオルガンコンサート&体験見学ツアー」です。

神奈川県内のタイプの違ういくつかのパイプオルガンを、「見て」「触れて」「鑑賞」する特別ツアー。こちらも平成20年（2008年）度で4回目を迎えました。

このアウトリーチの特色は、実際にオルガニストやパイプオルガン技術者の説明を聞きながら、ホールごとに大きく姿が異なるパイプオルガンの構造を、実際に目と耳と手で体験しながら学べること。貸切バスで移動する旅行社主催のツアーとして募集しますが、毎回すぐに定員42名が一杯になる程の大人気。

去る1月16日に行なわれた今年度のツアーは、まずミュゼ川崎に朝10時集合。参加者は平日なので大人がほとんど。2004年5月に設置された最新のパイプオルガンは、スイスの名門クーン社製。パイプ数5,248本を誇り21世紀のオルガン音楽の扉を開く大オルガンを、オルガニストの吉田恵さんの案内で見学します。

その後、横浜に貸切バスで移動し、眺めのいい県民ホール内のレストランで昼食後、今度は小ホールで「プロムナード新春スペシャル」コンサートを、荻野由美子さんの華やかな演奏で鑑賞。公演後は、まず荻野さんの解説を舞台上で聞く講義があり、演奏家ならではの視点でレクチャーすると、参加者は熱心に聞き入ります。その後で実際にパイプオルガンに触って音を出したり、蓋を開けてオルガンの裏側を覗いたりする体験ツアーが始まります。パイプに風を送るふいごの構造にはみなさん興味津々。

ロビーではオルガン技術者が様々な種類のパイプを並べて説明します。受講者が実際に口で吹いて音を出してみると、同じ音高でもパイプによって大きく変化する音色に驚きます。

県民ホールのパイプオルガンはドイツを代表する工房のクライス社製。日本で初めて1974年に公立ホールに設置された歴史ある楽器は、ミュゼ川崎とは対照的にパイプ数2,024本の小ぶりのオルガンです。

県内の音楽ホールに点在する多彩なパイプオルガンを、貸切バス移動の発想で結びつけた来館型のアウトリーチ。ホールに来ないと体感できないパイプオルガンならではの魅力を、二重にも三重にも感じられる仕掛けが魅力的です。（6ページへつづく）



オルガニストの荻野さんの解説に納得（体験見学ツアー）



オルガンの管を吹いてみる！（体験見学ツアー）

\*KANAGAWA ARTS PRESSのバックナンバーは、  
神奈川県総合文化芸術情報ホームページ「かな@（アート）」  
<http://www.kanagawa-at.info/> でご覧いただけます。

## 県内文化情報 のページ

## 神奈川県内・公立施設催し物情報（各施設掲載の電話番号にお問い合わせ下さい）

※電話番号をお確かめの上、お間違えのないようお願いいたします。

### 横浜市

#### ■横浜美術館 045-221-0300

3月20日(金・祝)～5月27日(水) 10:00～18:00  
※金曜は20:00まで(入館は閉館の30分前まで)  
※木曜休館  
金氏徹平:溶け出す都市、空白の森  
一般 1,000円 大・高生 700円 中学生 400円  
小学生以下無料※障害者手帳をお持ちの方と  
介護の方(1名)無料

#### ■横浜能楽堂 045-263-3055

5月23日(土) 14:00  
狂言「武悪」(大蔵流) 山本東次郎、  
能「石橋 大獅子」(観世流) 関根祥六  
S 7,000円 A 6,000円 B 5,000円

#### ■横浜にぎわい座 045-231-2515

4月1日(水)14:00  
三遊亭好楽・桂米朝 二人会  
3,000円  
4月10日(金) 19:00  
林家たい平独演会vol.32「天下たい平」  
3,000円  
4月19日(日) 14:00  
春風亭百栄と春風亭一之輔で「落語101」  
1,500円(当日1,800円)

#### ■青葉区民文化センター

フィリアホール 045-982-9999  
4月26日(日) 15:00  
フィリアホール16周年記念コンサート  
トルヴェール・クワルテット  
S 4,500円 A 3,500円

#### ■神奈川区民文化センター

かなっくホール 045-440-1211  
4月12日(日) 14:00  
親子で楽しむコンサートシリーズVol.7

#### Kids meet Jazz!(キッズ・ミート・ジャズ!)

全席指定  
大人 2,000円 子ども(小学生以下) 500円  
※大人1名につき未就学児1名まで膝上無料

#### ■栄区民文化センター

リスホール 045-896-2000  
4月25日(土) 18:30  
高木和弘ソロリサイタル  
全席指定 一般 3,000円 (※リス券2,500円)  
※栄区民、60歳以上、18歳以下、障害者の方対象

5月16日(土) 14:00  
リスジャンクライブ Vol.10 The Best Hits  
入退場自由

#### ■泉区民文化センター

「テアトルフォンテ」ホール 045-805-4000  
4月19日(日) 15:00  
風間杜夫ひとり芝居  
「コーヒーをもう一杯」「霧のかなた」  
全席指定 3,500円

#### ■県立歴史博物館 045-201-0926

<http://ch.kanagawa-museum.jp/>  
4月25日(土)～6月14日(日) 9:30～17:00  
※金曜は20:00まで(入館は閉館の30分前まで)  
※月曜休館(祝日を除く)  
特別展 神奈川開港・開国150周年  
メモリアルイベント  
「横浜開港百五十年―神奈川・世界との交流」  
20歳以上 800円 20歳未満・学生 500円  
※65歳以上・高校生以下・障害者手帳をお持ち  
の方は無料

4月25日(土) 14:00～15:00  
①特別展記念 吹奏楽コンサート  
ペリー上陸時に軍楽隊が奏でた曲などを浦賀ウイ  
ンドオーケストラが正面玄関にて演奏 無料

5月9・16・23・30日・6月6日の各土曜

②県博セミナー「開港場の諸相」  
全日14:00～16:00 全5回 5,000円  
①②とも申込は往復はがきか、HPのフォームメー  
ルにて ①4/15(水) 必着、②4/29(水・祝) 必着

#### ■県立金沢文庫 045-701-9069

9:00～16:30(入館は16:00まで)

開催中～4月12日(日)  
世界唯一の写本を全巻公開!  
企画展「国宝 文選集注と唐物玩味」  
20歳以上(除学生)250円 20歳未満・学生150円  
※65歳以上・高校生等以下・障害者手帳をお持ち  
の方は無料

4月16日(木)～6月7日(日)  
称名寺庭園の橋、落成記念をかねて  
特別展「称名寺の庭園と伽藍」  
20歳以上(除学生)400円 20歳未満・学生250円  
※65歳以上・高校生等以下・障害者手帳をお持ち  
の方は無料

月例講座 ①②共、13:30～15:00  
①4月29日(水・祝)「鶴岡名所記をたどる」  
②5月23日(土)「称名寺伽藍の成立と変遷」  
当日の観覧料、申込は往復はがきにて  
①4/16(木)、②5/12(火) 必着

5月24日(日) 13:30～15:30  
春季特別講演会  
「中世東国の武家文化と庭園」  
日本中世の庭園研究の第一人者による講演  
当日の観覧料、申込は往復はがきにて  
5/13(水) 必着

5月17日(日) 10:30～12:00  
国際博物館の日記念講演会  
無料(当日自由参加)

### 川崎地区

#### ■ミュージア川崎シンフォニーホール 044-520-0200

4月18日(土) 17:30  
アジア交流音楽祭  
日本、韓国等のミュージシャンが、心癒されるステー  
ジを繰り広げる  
出演:RAG FAIR、吉俣良、JONTE、やなわらばー他  
S 5,800円 A 4,800円 B 3,800円  
(当日S6,000円 A5,000円 B4,000円)

4月22日(水) 12:10/19:00 託児  
MUZAランチタイム&ナイトコンサート2009  
第1回「近藤岳パイプオルガンコンサート」  
全席自由  
500円(ランチタイム)、1,000円(ナイト)

5月5日(火・祝) 11:00 託児  
こどもの日パイプオルガンコンサート  
「オルガン王国☆大冒険!」  
全席指定 大人 2,000円 こども 1,000円

5月9日(土) 14:00 託児  
ウィーン少年合唱団  
S 6,000円 A 5,000円 B 4,000円 C 3,000円

■麻生市民館ホール  
川崎・しんゆり芸術祭2009 実行委員会事務局  
044-952-5046 / 044-952-5074 (土日祝除く)  
アルテリッカしんゆり  
5月2日(土) 15:00  
梵天 特別編成コンサート～ライブアジア～  
全席指定 3,500円

5月3日(日・祝) 14:00  
大蔵流狂言 山本三兄弟 「柿山伏」「二人袴」  
「首引」 解説 馬場あき子(歌人)  
S 3,800円 A 2,800円

### column：県立神奈川近代文学館

#### 開港150周年記念展覧会「森鷗外展―近代の扉をひらく」

4月25日(土)～6月7日(日)  
一般600円 20歳未満及び学生400円 65歳以上・高校生以下無料  
本年は、鷗外作詞の「横浜市歌」誕生100年の年でもあります。日本文学の「近代の扉」をひらき、  
「青年」「雁」「高瀬舟」など数々の名作をのこした鷗外の業績と、明治政府の第一線で働きなが  
ら公と私の間で大きく揺れ動いた人生の足跡を、貴重な資料の数々により展覧するものです。

◆記念朗読会 5月4日(月・祝) 14:00 「舞姫」朗読:佐藤慶(俳優)1,000円  
◆記念講演会 5月9日(土) 14:00 「私の鷗外」講師:加賀乙彦(作家)1,000円  
◆講座「鷗外を読む」 各回14:00 鷗外作品に親しむための入門的な講座。  
4月29日(水・祝) 「雁」講師:千葉俊二(早稲田大学教授)  
5月17日(日) 「高瀬舟」講師:小泉浩一郎(東海大学教授)  
5月24日(日) 「文づかひ」講師:小川康子(東海大学講師)  
会場:中会議室(応募多数の場合はホールに変更) 料金:600円

◆映画会 4月25日(土)/26日(日) 各回14:00「雁」1953年 大映 監督:豊田四郎 主演:高峰秀子  
5月5日(火・祝)/6日(水・振休) 各回14:00「山椒大夫」1954年 大映 監督:溝口健二 主演:田中絹代  
会場:ホール 料金:前売り600円 当日700円 ※文芸映画を観る会会員(登録料無料・当日入会可)と  
神奈川近代文学館友会の会員の限定映画会です。問い合わせ先:文芸映画を観る会090-8174-7791

◆ミニコンサート 5月30日(土)/31日(日) 13:00 横浜商業高等学校吹奏楽部によるミニコンサート。  
野球部生徒がY校校歌と横浜市歌(いずれも鷗外作詞)を斉唱。  
会場:港の見える丘公園沈床花壇付近 参加無料

◆ギャラリートーク 会期中毎週金曜日、担当職員が展示解説を行う。 会場:エントランス

#### その他の企画 ◆横浜開港150周年記念 春の文化講演会「横浜今昔」

5月16日(土) 14:00 講師:平岩弓枝(作家) 料金:1,200円 会場:はまぎんホールヴィアマーレ

#### ■休 館 日: 月曜(祝日は開館)、年末年始

この他に、展示室は展示替期間、閲覧室は毎月末の平日と2月1日～10日

■開館時間: 展示室 9:30～17:00(入館16:30まで) 閲覧室 9:30～18:30(土日祝は17:00まで) 会議室 9:30～21:00

■所在地・問い合わせ・申込先:

〒231-0862 横浜市中区山手町110 電話 045-622-6666 <http://www.kanabun.or.jp/>



森鷗外  
写真提供:文京区立  
本郷図書館鷗外記念室



5月6日(水・振休) 13:00  
劇団民藝「エイミーズ・ビュー」  
S 5,300円 A 4,300円

#### 横須賀・三浦地区

■よこすか芸術劇場 046-823-9999  
<http://www.yokosuka-arts.or.jp>  
4月12日(日) 15:00   
①よこすか芸術劇場オーケストラコンサート  
クラシック名曲集vol.5  
S 4,000円 A 3,000円 B 2,000円

5月24日(日) 15:00   
②野島 稔・よこすかピアノコンクール審査  
委員による「ベートーヴェン・ピアノ・ソナタ」  
S 4,000円 A 3,000円 B 2,000円  
※①②学生(24歳以下)は全席半額

■ヨコスカ・ベイサイド・ポケット 046-823-9999  
<http://www.yokosuka-arts.or.jp>  
5月31日(日) 14:00   
みんなの古楽♪2009  
—ヘンデル没後250年—「とんでる!ヘンデル!」  
第1回「ソナタ あなた どなた こなた カンタータ」  
各回券 S 3,000円 A 2,500円  
2回通し券 S 5,500円 A 4,500円  
※学生(24歳まで)は各回券のみ半額

■横須賀美術館 046-845-1211  
4月11日(土)～5月31日(日) 10:00～18:00  
※4/29～5/6は20:00まで※5/11(月)休館  
『花—美と生命のイメージ展』  
日本画・洋画・工芸など多彩なジャンルから「花」  
を描いた日本美術の名品120点を紹介  
一般 800円 高・大生、65歳以上 600円

■鎌倉芸術館 0467-48-4500  
5月8日(金) 19:00  
由紀さおり・安田祥子 童謡コンサート23  
～ふるさとを遠く離れて～  
S 6,000円 A 5,000円

■県立近代美術館  
※三館共通 9:30～17:00(入館は16:30まで)  
※休館日 月曜(5/4は開館)・4/30・5/7  
※高校生以下と障害者の方は無料、20名以上の  
団体料金あり

葉山 046-875-2800  
4月11日(土)～6月14日(日)  
生誕100年 荏司福展  
花、大地、山—自然を見つめて  
一般 900円  
20歳未満と学生 750円 65歳以上450円

鎌倉 0467-22-5000  
4月4日(土)～5月10日(日)  
春のコレクション・版画展 シャガールとルドン  
一般 700円  
20歳未満と学生 550円 65歳以上350円

鎌倉別館 0467-22-7718  
4月4日(土)～5月24日(日)  
新収蔵作品展  
一般 250円  
20歳未満と学生 150円 65歳以上の方は無料

■逗子文化プラザホール 046-870-6622  
なぎさホール  
4月18日(土) 15:00  
シュティデ弦楽四重奏団&藤原道山  
全席指定 5,000円

4月18日(土) 11:00  
シュティデ弦楽四重奏団&藤原道山  
「BEBE@Plaza」0歳から就学前のお子様とそ  
のご家族のための30分ミニコンサート  
全席指定 500円

#### 湘南地区

■平塚市民センターホール 0463-32-2237  
5月10日(日) 13:00  
湘南ひらつかジャズフェスティバル  
全席自由 無料

■湘南台文化センター市民シアター 0466-28-1135  
5月30日(土) 16:00  
湘南台トワイライトコンサート2009  
～オペラシリーズ～Vol.1 VERDIの肖像  
全席指定 4回連続券 8,000円 各回券 2,500円

5月5日(火・祝) 14:00  
ゴールデンウィーク特別企画  
ファミリーミュージカル「ヘンゼルとグレーテル」  
入場無料

■藤沢市民会館大ホール 0466-28-1135  
5月16日(土) 15:00  
音楽による世界紀行  
S 4,500円 A 3,500円 B 2,500円 C 1,500円

■茅ヶ崎市民文化会館大ホール 0467-85-1123  
5月3日(日・祝) 15:00  
森 麻季 ソプラノ・リサイタル  
全席指定 一般 4,000円

■茅ヶ崎市民美術館 0467-88-1177  
10:00～18:00(入館は17:30まで)※月曜休館  
(5/4は開館)※4/21(火)～24(金)・30(木)・  
5/7(木)～8(金)・12(火)～13(水)休館  
※高校生以下、市内在住65歳以上、障害者およ  
びその介護者は無料

4月4日(土)～5月31日(日)  
常設展「特集展示」風景・四季彩々  
一般200円 大学生100円

4月25日(土)～5月31日(日)  
企画展 藤沢市所蔵 浮世絵展  
—宿場・江の島・東海道—  
一般 300円 大学生200円

■秦野市民文化会館 大ホール 0463-81-1211  
4月11日(土) 17:30  
鈴木雅之Masayuki Suzukiコンサート  
～taste of martini tour 2009～Still Gold  
全席指定 6,500円

4月18日(土) 17:00  
谷村新司トーク&ライブキャラバン ココロの学校  
全席指定 6,000円

■伊勢原市民文化会館大ホール 0463-92-2300  
4月18日(土) 11:30  
THEよしもとライブSHOW  
全席指定 3,500円(当日4,000円)

4月25日(土) 14:00 / 18:00  
美川憲一 45周年記念コンサート  
全席指定 7,000円

#### 県央地区

■厚木市民文化会館 046-224-9999  
大ホール  
4月29日(水・祝) 18:00  
大黒摩季Luxury Tour 2009  
全席指定 6,500円

5月10日(日) 13:00  
厚木ジャズ祭2009 県央地区ビッグバンド集結  
全席自由 500円

小ホール  
4月25日(土) 14:00  
第4回あつぎ寄席・春夏秋冬  
花ざかり“女流芸人”饗宴会  
全席指定 3,000円(当日3,500円)

■海老名市民文化会館大ホール 046-232-3231  
5月2日(土) 14:00  
五郎部俊朗コンサート  
全席指定 3,000円

■ハーモニーホール座間 046-255-1100  
4月12日(日) 15:00  
荘村清志 ギター・リサイタル 2009  
S 4,000円 A3,500円

5月16日(土) 18:30  
クリスチャン・ツィメルマン ピアノリサイタル  
S 11,000円 A 9,000円 B 7,000円 C 4,000円

5月23日(土) 15:00  
千住真理子ヴァイオリンリサイタル  
S 4,000円 A 3,500円

#### 県北地区

■グリーンホール相模大野 大ホール  
チケットMove(ムーヴ) 042-742-9999  
4月21日(火) 19:00  
草刈民代プロデュース  
ESPRIT～エスプリ～ ローラン・ブティの世界  
S 12,000円 A 9,000円 B 6,000円

4月23日(木) 19:00   
Ryuichi Sakamoto Playing The Piano 2009  
坂本龍一ピアノ・ツアー 2009  
全席指定 8,400円 学生 5,000円  
(3歳以上要チケット)

多目的ホール  
5月28日(木) 19:00 30日(土) 15:00  
オペラ実験工房2009  
ブッチーニ作曲「トスカ」全3幕  
(イタリア語上演・ナレーション付き・一部割愛)  
全席自由 4,200円

■杜のホールはしもと ホール  
チケットMove(ムーヴ) 042-742-9999  
5月22日(金) 18:30  
第7回 さがみはら若手落語家選手権優勝者  
三遊亭歌彦改め三遊亭歌奴 真打昇進披露落語会  
全席指定 3,000円(当日 3,500円)

多目的室  
5月29日(金) 19:00  
杜のホール Jazz Select Series Vol.20  
坂田明=ジム・オルーク デュオ  
全席自由 3,000円(当日 3,500円)

■県立藤野芸術の家 工房 042-689-3030  
4月25日(土)～5月6日(水・祝)まで  
工房ゴールデンウィーク特別メニュー  
800円～1,000円

7月13日(月)まで毎日開催  
春の期間限定メニュー 万華鏡作りや木工  
1,000円、1,300円

ホール  
5月4日(月・祝) 15:00  
こどものためのオペラミニコンサート  
北村さおり(ソプラノ歌手)  
全席自由 300円

5月5日(火・祝) 10:30 / 13:00  
こどものためのドラムサークル  
こども 300円 大人 500円

#### 西湘・足柄地区

■真鶴町立中川一政美術館 0465-68-1128  
開催中※第1・3水曜休館  
常設展  
大人 600円 高校生以下 350円(団体は100円引)

■町立湯河原美術館 0465-63-7788  
3月26日(木)～6月29日(月)※水曜休館  
9:00～16:30(入館は16:00まで)  
平松礼二館企画展「めぐる季節～花の歳時記」  
現代作家展  
大人 600円 小中学生 300円(団体は100円引)  
※「平松礼二館」「常設館」共通

■南足柄市民文化会館 大ホール 0465-73-5111  
5月31日(日) 15:30   
秋川雅史コンサート ～一期一会～  
全席指定 5,800円

 ……託児サービス有り(事前申込)

アウトリーチは、聴衆が芸術に出会うきっかけとなるものです。その「場」の多くが、文化施設やNPO団体によって設定されていますが、そこに出演するアーティストの心意気はどのようなものなのでしょうか。指揮者として欧米でも活躍する飯森範親さんにうかがいました。

クラシック音楽のお客様は、海外の方が若い人が少ないですね。だから市民を自分たちに向けさせる活動やアウトリーチには、日本よりも切実さがあるかもしれません。私がドイツで指揮しているオーケストラは、子ども向けコンサートのときは、楽員はみんな動物の着ぐるみを着て演奏することもあるんです。指揮者は着ませんが(笑)。

日本でも私が音楽監督を務める山形交響楽団では盛んにアウトリーチが行われています。山形県は山間部も含めるとかなり広いのですが、ほぼ全ての学校を回ったのではないのでしょうか。その成果が定期会員の数が大きく増えましたし、知名度や楽団を応援する雰囲気盛りが上がったと、確実に感じるがあります。

山形に限らず、子どもの反応というのはシビアですね。実は子どもは最も手厳しい批評家です。東京交響楽団のキッズプログラムとしては、毎年私が指揮する「オーケストラランド」の他に、「子ども定期演奏会」や「0歳からのオーケストラ」がありますが、こちらが気を抜いた演奏をすれば、あっという間に興味を失ってしまうし、逆に本気で演奏すれば真剣に聴いて反応してくれる。アウトリー

チは将来の聴衆を増やしていく活動の一面もありますが、私はアウトリーチ活動そのものにも、音楽家としての充実や満足を感じます。



東京交響楽団

今年の8月には、県立音楽堂で東京交響楽団と「あっ!ベートーヴェン。交響曲全曲演奏会」を3日間連続で行ないます。その際、舞台リハーサルを子どもたちに公開することを考えています。特に若い世代にとって、オーケストラが舞台上で何を練習して、何を指揮者ややり取りしているのか、とても興味深く思ってもらえるのではないのでしょうか。これをきっかけに3日間の本番も聴いていただいて、演奏者と聴衆の呼吸や胸の高鳴りが一体化する、ライブならではの魅力を体感してほしいで

すね。CDでは味わえない本当の音楽の魅力を味わうことは、人間の生活にとってどうしても必要なことだと思うんですね・・・!

#### プロフィール

**飯森範親**  
(いいもりのりちか)

指揮者

現在、ヴェルテンベルク・フィル  
首席客演指揮者(独)、東京  
交響楽団正指揮者、山形交  
響楽団やいずみシンフォニエ  
タ大阪などにもポストを持つ。

桐朋学園大学指揮科卒業後、ベルリンへ留学。

1989年からバイエルン国立歌劇場でW.サヴァリッシュ氏  
のもと研鑽を積む。

94年東京交響楽団の専属指揮者に就任。



#### 「あっ!ベートーヴェン。Vol.8」

飯森範親指揮 東京交響楽団  
交響曲全曲演奏会

- 8/13(木) 18:30 交響曲第1〜4番
- 8/14(金) 19:00 交響曲第5〜7番
- 8/15(土) 16:00 交響曲第8〜9番
- ※各日開演15分前からプレトークあり
- ※公開リハーサルについては5月頃に発表(予定)
- お問い合わせ: 神奈川県立音楽堂
- TEL 045-263-2567

#### 報告 オーケストラのアウトリーチ 〜2008年 夏・神奈川編

##### 神奈川フィルハーモニー管弦楽団 「みんなのオーケストラ2008夏」

2008年8月

横浜みなとみらいホールを会場に神奈川フィルが指導にあたる、青少年(小学校4年生から高校3年生)を対象としたオーケストラ・ワークショップ。「楽器コース」だけでなく、「指揮者コース」や、裏方を体験するコース、楽器がなくても舞台上で参加できる「探検・体験コース」など、メニューも充実の企画でした。



オーケストラ裏方体験より



指揮者コースより

##### 神奈川県民ホール主催 「EUユース・オーケストラ日本公演」

2008年8月

世界でも指折りのトップクラスのユースオーケストラが県民ホールに来日。その際、以下のエデュケーショナルプログラム(教育普及事業)を行ないました。

##### ●アシュケナージ・エデュケーション・プログラム

第1弾(8/18)「プレ・レクチャー」ロシア音楽の真髄

第2弾(8/23)夏休みスペシャル「子どもたちの未来のために伝えたいこと」



##### ●EUYO

アンサンブル・コンサート  
(8/20〜21)

##### ●公開リハーサル (8/19〜21、23)

夏休みスペシャル  
「子どもたちの未来のために  
伝えたいこと」より

#### 「県民ホール海側ひろばLIVE2009」 県民ホール前 野外ストリートライブ

平成20年6月〜11月に「県民ホール前広場アマチュアミュージシャンの利用に係る試行事業」として6回のストリートライブを行いました。

平成21年、装いも新たに出演者を募ります。

- 開催日時: 5月3日(日・祝)、  
4日(月・祝)、5日(火・祝)
- 各日とも11:00〜16:00

●場所: 県民ホール前噴水広場

●申込方法: 4月16日(木)までに、  
演奏希望日時、演奏者名、連絡先(電話、FAX、メールアドレス等)  
を明記しFAX、メールでお申し込みください。

※申込をされた時点で利用決定とします。※事前申込が必要です。

●当日は県民ホール2階事務室・ホール課に演奏者名を告げてから  
演奏を行ってください。※複数の演奏者が同時刻に重なった場合は  
演奏場所、時間等を演奏者間で当日調整してください。

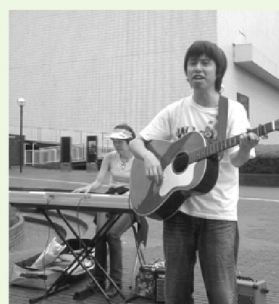
##### ●演奏条件について

- ①使用可能な楽器はアコースティックギター、キーボード、カホン、  
シンバル(スブラッシュ迄)のみ。
- ②ドラム、エレキギターは使用できません。
- ③演奏に必要な機材は演奏者が持ち込んでください。
- ④県民ホールの電源は使用できません。
- ⑤当日音量について、ご相談する場合があります。

●主催: 神奈川県民ホール【指定管理者:(財)神奈川芸術文化財団】  
〒231-0023 横浜市中区山下町3-1

●お申し込み・お問い合わせ:

ホール課 TEL045-633-3696 FAX045-641-3184  
メールアドレス hiroba-live@kanagawa-af.org





第16回

## 神奈川国際芸術フェスティバル

## 明日への祝祭!

2009年4月19日(日)～7月23日(木)

2009年は横浜開港150周年。

同時に神奈川県民ホールは開館35周年、県立音楽堂は開館55周年を迎えます。

この歴史的な年を記念したフェスティバルのテーマは「明日への祝祭!」。

オペラ、バレエ、音楽、現代アートなど、多彩なジャンルの祭典を華やかにお届けします!

ラインナップの詳細はウェブサイトで!

<http://www.kanagawa-arts.or.jp/16kiaf>

©柳 慧

(財) 神奈川芸術文化財団  
芸術総監督 一柳 慧神奈川県民ホール  
Kanagawa Kenmin Hall

## ■スティーヴン・イッサーリス室内楽プロジェクト2009「アニヴァーサリー!」

世界最高のチェリストが、素晴らしい仲間たちとともに贈る至福の「音楽の祝祭」

## I. 4月25日(土) 15:00開演 小ホール

「生まれながらの巨匠～メンデルスゾーンの音楽」(ピアノ四重奏)

曲目/メンデルスゾーン(生誕200年): ピアノ四重奏曲第3番 他

## II. 4月29日(水・祝) 15:00開演 小ホール

「永遠の改革者～ハイドンの音楽」(オーケストラ&amp;チェロ)

曲目(イッサーリス指揮・チェロ独奏)/ハイドン(没後200年): チェロ協奏曲

第1番 交響曲第13番&amp;第104番「ロンドン」

## III. 5月1日(金) 19:00開演 小ホール

「祝祭 2009～スティーヴン・イッサーリス チェロ・リサイタル」

曲目/R.シュトラウス: ロマンツェ マルティヌー: チェロ・ソナタ第1番 他

## IV. 4月26日(日) 15:00開演 小ホール

「音楽の喜び～子どものためのコンサート」(チェロ・ヴァイオリン・ピアノ・朗読)

曲目/ダドリー&amp;イッサーリス: 小さな赤ヴァイオリンちゃん 他

入場無料・要事前申込 ※応募詳細は特集ウェブサイトから(上記)。

各日(I～III)全席指定 一般5,000円 学生(24歳以下)2,000円

3公演セット券13,500円(一般のみ)

■オペラ「愛の白夜」[改訂決定版] 一柳慧 作曲/辻井喬 台本  
大戦時代、白夜のリトアニア。日本人外交官・杉原千蔵の「命のビザ」が6,000人ものユダヤ避難民を救った。人間の勇気と美しさを描く感動のオペラ、待望の改訂決定版!

指揮: 大友直人 演出: 白井晃

出演: 井原秀人、天羽明恵、

塩田美奈子ほか

## 5月8日(金) 19:30 開演

## 10日(日) 15:00 開演 大ホール

S 9,000円 A 8,000円

B 6,000円 C 5,000円

D 3,000円

学生(24歳以下) 2,000円



©鏑山英次

## ■松山バレエ団「シンデレラ」全幕[森下洋子・清水哲太郎主演]

豪華絢爛な「シンデレラ」で幸福な夢をあなたに!

## 6月20日(土) 15:30開演 大ホール

S 9,000円 A 7,000円 B 5,000円 C 3,000円

学生・子ども(3歳以上24歳以下) 2,000円 Sペア16,200円

## ■デザインの港一浅葉克己展

アートディレクター浅葉克己。自作の書やライフワーク「卓球」にエレクトロニクスを取り入れて、生活とアートの関係を独創的に探る!

## 7月8日(水)～23日(木) 10:00～18:00 [無休] ギャラリー

一般 500円 学生・65歳以上 400円 高校生以下無料

※最終日は16時まで(予定)。入場は閉場の30分前まで。

木のホール  
神奈川県立音楽堂  
Kanagawa Kenritsu Ongakudo

## ■フランス古楽アンサンブル

## 「ル・ボエム・アルモニーク」[声楽+古楽アンサンブル]

初の本格来日公演。太陽王ルイ14世時代の音楽の輝きを現代に蘇らせる!(指揮:ヴァンサン・デュメストル)

## 4月19日(日) 15:00開演

全席指定 一般5,500円 学生(24歳以下)2,000円

シルバー(65歳以上)[売切]

## ■マリア・ジョアン・ピリス(ピアノ)



©Felix-Broede.

世界の第一線で活躍する名ピアニスト。

オール・ベートーヴェン・プログラム!

曲目/ベートーヴェン:

ピアノ・ソナタ 第30番・第31番

チェロ・ソナタ 第4番・第5番

(チェロ:パヴェル・ゴムツィアコフ)

## 5月7日(木) 19:00開演

全席指定 一般7,000円

学生(24歳以下)2,000円

シルバー(65歳以上)[売切]

## ■クラシックな休日を♪in音楽堂～祝祭編

## 藤岡幸夫指揮・神奈川フィル特別演奏会

気鋭の講談師が外国との音楽交流史を回顧すれば、ジャズの巨匠山下洋輔が一柳慧の最新ピアノ協奏曲を世界初演。未来へ向かう音楽のエネルギーが爆発!

## 5月30日(土) 15:00開演

全席指定 一般4,500円 学生(24歳以下)2,000円

特別ペア券[売切]

横浜赤レンガ倉庫1号館  
YOKOHAMA RED BRICK WAREHOUSE NUMBER 1

## ■多和田葉子×高瀬アキ「横浜発一鏡像(きょうぞう)」

横浜開港150周年を記念した特別企画。「港」をキーワードに繰り広げられる朗読、音楽、ダンスのコラボレーション。

## 7月11日(土)・12日(日) 各日15:00開演

全席指定 一般 3,000円 ペア券 5,000円

学生(24歳以下)2,000円(「横浜発一鏡像」は3/28発売)

主催:(財) 神奈川芸術文化財団  
神奈川県

©岩本崇

チケット絶賛発売中!

主催: 神奈川県民ホール 神奈川県立音楽堂 (ともに指定管理者:(財) 神奈川芸術文化財団)

チケットの  
お求めは

インターネットチケットセンター(24時間受付)

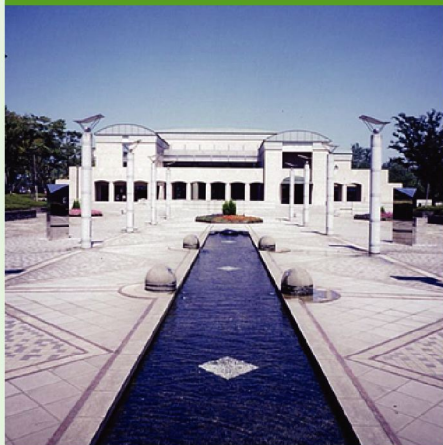
<http://www.kanagawa-arts.or.jp/tc>

県民ホールチケットセンター 045-662-8866

音楽堂チケットセンター 045-263-2255(耐震補強  
工事のため4/18から営業)



## かながわアートホール



かながわアートホールは緑あふれる県立保土ヶ谷公園のほぼ中心に位置し、県民の皆様の文化芸術活動をサポートする施設として平成4年に建設され、平成21年4月で開館17年目を迎えます。平成21年4月から、指定管理者制度が導入されます。休館日が、年末年始(12月28日から1月4日)のみとなり、月曜も開館するなど、より一層ご利用者へのサービスを充実いたします。

＜指定管理者：(財) 神奈川芸術文化財団＞

◆所在地 〒240-0017 横浜市保土ヶ谷区花見台4-2 (県立保土ヶ谷公園内)

◆交通のご案内

◎JR横須賀線「保土ヶ谷駅」西口より市営バス(25系統・横浜駅西口又は保土ヶ谷駅西口行き)「明神台」下車徒歩3分

◎相鉄線「星川駅」より市営バス(25系統・保土ヶ谷駅西口行き)「明神台」下車徒歩3分

◎車を利用される場合は、県立保土ヶ谷公園の有料駐車場をご利用ください。



◆受付時間 午前9時から午後5時まで

◆開館時間 午前9時から午後9時まで

◆問い合わせ先

TEL045-341-7657 FAX 045-341-7617

<http://www.kanagawa-arts.or.jp/arthall/index.html>

◆施設のご案内◆

◎ホール

定員300名のホールは、神奈川フィルハーモニー管弦楽団の練習や文化芸術団体等の発表の場として活用されています。

また、「見学ギャラリー」から、神奈川フィルの練習をご覧いただくことができます。優れた音楽文化に接する機会を身近に感じることができると、大勢の方にご利用いただいています。

◎スタジオ

大・小5室のスタジオは、室内楽、ピアノ、ダンス、演劇などの練習の場として、プロフェッショナル、アマチュアを問わず、数多くの方にご利用いただいています。

○第1スタジオ 50名収容可能な第1スタジオにはフルコンサートピアノを設置。練習はもちろん、発表会も行えます。



第1スタジオ

○第2スタジオ 6～8名用の部屋で、アンサンブルやパート練習にご利用いただけます。

○第3・4・5スタジオ 個人練習や3～4名の練習にご利用いただけます。

### ◆かながわアートホール [利用料金表]

| 施設使用料および使用時間区分 |          |                         |           |          |
|----------------|----------|-------------------------|-----------|----------|
| 利用時間           | 午前9時～12時 | 午後13時～17時               | 夜間18時～21時 | 全日9時～21時 |
| ホール 徴入場        | 無        | 6,510円                  | 8,680円    | 8,210円   |
| ホール 収料         | 有        | 11,760円                 | 15,670円   | 14,740円  |
| 第1スタジオ         | 1,560円   | 2,080円                  | 1,960円    | 5,600円   |
| 第2スタジオ         | 1,390円   | 13～15時 15～17時 920円 920円 | 1,750円    | 4,980円   |
| 第3・4・5スタジオ     | 960円     | 640円                    | 640円      | 1,210円   |
| 楽屋1・2・3        | 760円     | 1,010円                  | 950円      | 2,720円   |

\*利用時間には、仕込み(準備)時間と後片付けから退場するまでの時間も含まれます。

### 付帯設備使用料

|                                   |               |        |
|-----------------------------------|---------------|--------|
| ピアノ フルコンサート(スタンウェイD-274、ヤマハCFIII) | 1台1利用時間区分     | 3,050円 |
| ピアノ アップライト(カワイUS-7X)              | 1台1利用時間区分     | 1,010円 |
| ホール照明 A (音響調光室を使用しない場合)           | 1利用時間区分       | 2,030円 |
| ホール照明 B (音響調光室を使用する場合)            | 1利用時間区分       | 4,070円 |
| ホール音響 A (音響調光室を使用しない場合)           | 1利用時間区分       | 2,030円 |
| ホール音響 B (音響調光室を使用する場合)            | 1利用時間区分       | 4,070円 |
| 持込器具使用電力料 (持込器具の表示消費電力)           | 1kwにつき1利用時間区分 | 140円   |

### ◆かながわアートホール [見学ギャラリー]

神奈川フィルハーモニー管弦楽団のリハーサルを無料で公開しています。

### 3・4・5月の公開日(予定)

|    |       |       |       |       |
|----|-------|-------|-------|-------|
| 3月 | 18(水) | 19(木) | 20(金) | 22(日) |
| 4月 | 7(火)  | 17(金) | 22(水) | 23(木) |
|    | 24(金) |       |       |       |
| 5月 | 13(水) | 14(木) |       |       |

※日時・内容が変更になる場合がありますので、詳細は神奈川フィルハーモニー管弦楽団事務局(TEL045-331-4001)までお問合せください。休館日 3/16(月)、3/23(月)、3/30(月)

### 神奈川フィルハーモニー管弦楽団公演情報

#### ■グリーンホール相模大野

4月19日(日) 14:00

横浜開港150周年記念「アメリカン・クラシックス」

～海をわたったアメリカの音楽～指揮:現田茂夫

S 4,000円 A 3,000円

学生(25歳以下)・シニア(65歳以上) 各席種半額

神奈川芸術協会 045-453-5080

#### ■横浜みなとみらいホール

4月25日(土) 14:00 第253回定期演奏会

金 聖響 常任指揮者就任披露公演

ベートーヴェン/交響曲第3番

「英雄」他

S 6,000円 A 4,500円

B 3,000円 学生(B) 1,000円

神奈川フィル・チケットサービス

045-226-5107

(平日10:00～18:00)



©Eisuke Miyoshi

### 県立神奈川近代文学館友の会募集中



県立神奈川近代文学館では、随時友の会の入会を受け付けています。多くの特典がありますので、この機会に是非ご入会ください。

入会特典◆展覧会を無料観覧◆講演会、朗読会などの各種行事や刊行物を会員

価格で提供◆人気の行事の情報をいち早くお届け

◆友の会限定の文学散歩・文学講座等を開催

会費 年間会費 2,000円(4月～3月)

家族 1,000円(年間会員家族、複数可)

お問い合わせ・資料請求

県立神奈川近代文学館(P.4に施設概要あり)

TEL045-622-6666(9:30～17:45)

### 「かながわアーツ倶楽部」神奈川芸術文化財団 県民ホール・音楽堂友の会のご案内

チケットの先行予約・割引など、便利なサービスや特典がいっぱいの「かながわアーツ倶楽部」では、ただいま個人・法人の会員を募集中です。かながわアーツ倶楽部の資料(兼入会申込書)は下記にご請求下さい。

神奈川芸術文化財団 友の会事務局

TEL045-633-3763 FAX045-662-8111

〒231-0023横浜市中区山下町3-1

なお神奈川芸術文化財団ホームページでもかながわアーツ倶楽部の内容をご紹介します。

<http://www.kanagawa-arts.or.jp/>



県民ホール



県立音楽堂

県内のアート情報はここで探そう!

かな@県内のアート情報を検索できます。

<http://kanagawa-at.info>



神奈川県

県民部文化課 文化企画班 電話(045)210-3804(直通) FAX(045)210-8840

横浜市中区日本大通1 〒231-8588 電話(045)210-1111(代) 内線3804～3806 <http://www.pref.kanagawa.jp/>